

進路だより

平成28年
10月7日
第2号
県高P連
進路対策
委員会
(蔵王高校)

蔵王高校PTA

進路対策委員会の取組み

蔵王高校PTAの進路対策委員会で取り組んでいることをご紹介します。

進路講演会の開催

毎年六月下旬から七月上旬に外部から講師を招いて「PTA進路講演会」を開催しております。

今年度は、六月一七日(金)に、講師としてキャリアプランニング(株)代表取締役 桑名暢さんをお招きして開催しました。

桑名暢さんは、高校生や大学生の進路相談、講演活動、会社の採用コンサルタントなど幅広く活躍されている方で、この日も、山形県で高校生への講演を終えてから、蔵王高校での、午後七時からの講演のために駆け付けてくださいました。

模擬面接指導支援

もう一つの取組みとして、就職希望者に対する、模擬面接指導支援という事業があります。

これは、八月下旬から九月上旬に行われる就職希望者に対する模擬面接のときに、保護者も協力して指導に当たるといふもので、今年で四年目の取組みになります。

保護者の中には、企業の社長をしている方や、採用担当者として面接をした経験のある方がいらっしゃる

ます。そういう方々にご協力をいただいて、企業の採用担当者ほどのようなところに注目しているのか、どのような振る舞いや答え方をすると

好感を持つてもらえるかといったような観点から、経験に即したアドバ

イスをいただくのです。今年度で四年目の取組みですが、過去三年間で保護者の協力者は延べ一五名、アド

バイスをした生徒の数は延べ五〇名にのぼり、すべての生徒が第一志望の企業に合格を果たしています。また、保護者からの紹介で、実際に企業で採用担当の仕事に携わっている

方もお手伝いして下さるようになるなど、年々広がりを見せている事業でもあります。

第2回進路対策委員会

去る八月一〇日、蔵王高校において、第2回宮城県高P連進路対策委員会が行われました。その内容を、簡単に紹介します。

当日は一名の委員の皆さんが出席でした。蔵王高校の校長室において会議を持った後、研修場所である白石市の(有)竹鶏ファームに移動しました。

(有)竹鶏ファームでは、生産現場を見学させていただき、志村浩幸社長から、地方の中小企業が就職希望の高校生にどのようなことを期待しているか、一時間ほど講演していただきました。「地元に残る人が残るようには仕事を作り出していく必要がある」とか、「仕事をしていくうえで、楽しいことと楽なことは、同じ漢字でも意味が違う」というような言葉の端々に、地元の若者に深い愛情を持った企業家の熱意を感じました。

参加した委員は、企業家の熱意に触れ、自分の学校でも、この教訓を活かしていこうと思ったのでした。

第3回委員会は、進学希望の生徒に向けてメッセージを伝えられるような形にしたいと思っています。

